

東北ボーリング株式会社安全衛生協力会主催

平成29年度 総会・安全衛生大会を実施しました **安全 + 第一**

平成29年度の通常総会・安全衛生大会を平成29年5月19日(金)仙台市 ホテル白萩に於いて開催されました。

通常総会后、弊社従業員および協力会社23社から総勢60名が参加し、安全衛生大会が開催されました。安全衛生大会では応用地質株式会社 工務本部 安全担当 専門職 大竹明雄様による安全講話や、安全パトルール結果及び事故報告、KYTミーティング(危険予知訓練)のグループディスカッション等を行いました。今回の安全大会で危険事例の把握、情報共有、さらなる安全衛生の向上を図ることができました。



「通常総会 熊谷社長挨拶」



「安全衛生大会 科野副社長挨拶」

応用地質株式会社 工務本部 安全担当 専門職 大竹明雄様による安全講話「安心・安全は心配・恐怖から」では、労働災害の原因傾向、労働災害の低減・防止のために必要な事柄などご説明を頂き、労働災害に備える知識の必要性を再認識いたしました。



「応用地質株式会社 大竹様の安全講話」



「KYTミーティングの様子」

KYTミーティング（危険予知訓練）は、弊社社員・協力会社がランダムに配置され7グループに分かれ討議を行いました。討議内容としては、図示された作業内容の危険ポイントの抽出および対策、重点項目の設定を時間内に行い、グループ毎に発表を行いました。各グループとも熱い討議が行われ、驚くような発表もあり、今後の現場作業時におけるKY活動に役立つ貴重な討議となりました。



「KYTミーティングの発表の様子」

最後に今年度東北地質調査業協会が創設した「ボーリングマイスター（匠）東北」制度は、25年以上の地質調査業務の経験が無ければ認定されない、マイスターだけに与えられる称号で、6名の技術者が認定されました。当協力会からお二人めでたく認定を受けたことの紹介がありました。

今回の安全衛生大会は、弊社若手職員が大会の企画を行い、これまでの聴講型から参加型に変えた結果、協力会社から毎日のKYKが形骸化していたため、今後に大変参考になる内容であり有意義な大会とのご意見等を頂き、参加者一同安全意識の向上につながったことを実感できた大会であったと感じています。

ご安全に! +

東北ボーリング株式会社安全衛生協力会 事務局